

豊島区部活動地域連携・地域移行について (令和5年度「としま土曜部活」モデル事業)

1 地域連携・移行に向けた国・都の考え方

国の方針 令和4年12月 スポーツ庁・文化庁「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」策定

- ・学校部活動の適切な運営、地域クラブ活動の在り方、地域連携・移行に向けた進め方等を提示
- ・各自治体が協議会を設置、推進計画を策定し、**段階的な地域移行**により「休日の学校部活動」を可能な限り早期に実現

都の方針 令和5年3月「学校部活動及び地域クラブ活動に関する総合的なガイドライン」「学校部活動の地域連携・地域移行に関する**推進計画**」を策定

- ・令和5年度～7年度までを**改革推進期間**
- ・7年度末までに、**都内全ての公立中学校等**で地域・学校の実情に応じた地域連携・移行に向けた取組を実施

2 現状・課題

- ・平成31年「豊島区立中学校部活動ガイドライン」を策定、教員の負担軽減や部活動の地域移行を見据え、指導員配置などによる支援を開始
- ・コロナ禍による不登校生徒が急増、教員の個別ケアによる負担が増加
- ・今後さらに少子化による生徒数の減少、競技経験のない技術指導・休日の練習や大会引率など、これまでの体制で部活動を持続可能にすることは厳しい状況が予測される。

3 区の部活動地域連携・地域移行の方向性

(別紙)部活動地域連携推進協議会資料

「豊島区部活動地域連携・地域移行について」を参照

4 おもなスケジュール

- 令和5年5月 豊島区部活動地域連携推進協議会設置(5月30日・7月20日開催)
- 令和5年10月～ としま土曜部活動モデル実施
- 令和6年3月末 学校部活動地域連携・地域移行に関する推進計画(仮称)策定予定
- 令和6年4月以降順次 部活動改革を推進

5 地域クラブ活動「としま土曜部活」について

令和5年度モデル事業として実施し、効果を検証しながら、部活動の地域連携・地域移行を推進する。

【運動部】 ダンス部

開催日:10月14日(土)～計20回程度開催

会場:池袋中学校

募集人数:20名程度

指導者:JR東日本スポーツ(株) ダンス指導有資格者

【文化部】 ①プログラミング部(ドローンを飛ばそう)

開催日:10月21日(土)～計10回

会場:豊島区役所5階

指導者:JUIDA(一般社団法人日本UAS(無人航空機システム)産業振興協議会)認定
インストラクター予定

②(予定)音楽部 東京音楽大学学生による歌、楽器(調整中)等の指導

開催日:11月以降 年度内数回開催予定

会場:東京音楽大学ほか

※募集 準備が整い次第、案内を開始する

<ダンス部・プログラミング部の募集>

※募集時期 令和5年9月12日(火)～25日(月)

※募集方法 ①チラシを配布し、個別に周知

②申込フォームにより個人が参加申請

③参加決定連絡、申込書(保護者同意、写真等同意含む)を区から
学校を經由して個別配布

④初日に申請書類等を持参し、参加する

【としま土曜部活発表会】(予定)

3部活の成果発表の場を設定し、目標をもって積極的に活動できるようにする。

日時:令和6年3月16日(土)午後

場所:としまセンタースクエア(豊島区役所1階)

【部活動を取巻く現状】

- ・ 少子化により部活動のメンバーが足りない
- ・ 顧問の教員が異動になる
- ・ 運動部や吹奏楽部は、土日の活動(大会参加など)がある



- 「活動の制限」
- 「大会参加を含む指導上の負担」



【豊島区が目指す部活動の将来像】

- 部活動地域連携推進協議会を軸に、地域主体による「運営プロジェクト」による**持続可能な地域クラブ活動を推進**
- 企業や団体等が専門性を活かし、学校と連携して生徒へ指導・育成をおこない、**持続可能な学校部活動を実現**

地域連携 … 学校部活動を改革

- ① 部活動指導員、外部指導員を積極採用。異動による存続問題を解決し、大会引率等の代替で顧問の負担を軽減
- ② 部員数不足を合同部活動、または、地域クラブ活動へ移行

地域移行 … 地域クラブ活動(としま土曜部活)を充実

- ① 学校部活動には無かった様々なスポーツ・文化芸術活動を経験
- ② 学校部活動の教育的意義を継承・発展できるように、学校・教育関係者等と連携

※地域とは、地元企業・団体・大学・区民など、区に関係する機関や人々

企業・団体・大学・区民×豊島区による



<豊島区部活動改革 運営プロジェクト>(仮称)

- ・ 地域・学校・豊島区で、中学生の放課後支援を検討し、一人ひとりが自己を存分に表現できる機会を創出します。
- ・ 希望する全ての生徒たちが部活動に親しみ、ともに高めあう貴重な体験を重ね、持続可能な部活動を構築します。

Wellbeing

【目指す将来像】

放課後に一人ひとりが居場所を見つけ「主体的・対話的」な学びとつながりにより、生きる力をつけ、地域コミュニティの一員として活躍し、継承している

【豊島区教育委員会】

- ・ 地域・関係機関と連携し、地域クラブ活動を推進することで、中学生の放課後に多様な活動の場を創出します。
- ・ 学校部活動の部活動指導員配置等の環境を整備します。



【豊島区立中学校】

「豊島区部活動ガイドライン」を踏まえ、生徒・教員のコンプライアンスを守る新たな部活動指導の在り方を構築します。



としま土曜部活

はじまります!



豊島区では令和5年5月より、部活動地域連携推進協議会を立ち上げ、中学生の放課後の充実を図ることを目的として、持続可能な部活動のあり方について検討を進めています。

少子化や教員の負担等が部活動存続の課題となっていますが、生徒たちがスポーツや文化に触れる機会を失わないよう、生涯にわたって必要となる経験を積めるよう、豊島区は部活動の改革を推進していきます。

令和5年度は、これまで要望があったものの設立できなかった部活動に着目し、モデル実施を行います。専門の技術を持つ指導に着目いただき、ふるってご参加ください。

運動部

ダンス部

プロのダンス講師による、基本からのダンス指導

さまざまなダンススタイルの基本を学びながら、自分らしさを発揮していこう!

文化部

プログラミング部(ドローン)

タブレットを使ったプログラミングで、ドローンを飛ばしてみよう!

JUIDA 認定インストラクターの有資格者による安全なプログラミングの基礎を学んで、楽しくカッコよくドローン飛行を演出しよう!

音楽部

音大学生とコラボレーション予定 ただいま準備中です!

※ 詳しくは、それぞれのご案内チラシをご確認ください

問合せ先 豊島区教育部 放課後対策課 中学生放課後対策グループ ☎03-4566-2778

